

令和5年度彦根市防災訓練実施要綱

1 目的

彦根市地域防災計画に基づき、各防災機関、関係団体、企業および市民が一堂に参加する総合防災訓練を実施することにより、災害時において関係機関が連携し、迅速、的確に対応できる防災体制の確立と、市民の防災意識の高揚を図る。

2 日時

令和5年(2023年)8月26日(土) 午前8時00分から11時10分まで
※ただし、大雨・洪水警報などが発表され、市の災害警戒体制をとるべき事態が生じた場合等には、中止するものとする。

3 場所

彦根市立彦根中学校（主会場）
彦根市立高宮小学校（避難所開設運営訓練会場）

4 主催

彦根市

5 参加機関（予定）

彦根市消防団、地元自治会、自主防災組織、関西電力送配電(株)滋賀支社（彦根）、彦根市管工設備工事協同組合、彦根水道協同組合、滋賀県電気工事工業組合、滋賀県造園協会北地区、滋賀県建設業協会彦根支部、ひこね災害ボランティアネットワーク、エフエムひこねコミュニティ放送(株)、NPO法人日本防災士会滋賀県支部、滋賀日産自動車株式会社、一般社団法人彦根医師会、大阪ガス(株)導管事業部京滋導管部、西日本電信電話(株)滋賀支社、彦根地方气象台、新江州(株)、中北薬品(株)、彦根警察署、陸上自衛隊第3偵察戦闘大隊、滋賀県防災航空隊、彦根市社会福祉協議会、彦根市議会、彦根市消防本部、彦根市立病院、彦根市教育委員会、彦根市（順不同）

6 訓練本部の構成

○ 統監部

本部長	市長
副本部長	副市長
本部長付	教育長、病院事業管理者
危機管理監	市長直轄組織 危機管理監
本部長	市部局長、消防長、病院長

彦根市議会災害対策支援本部長 市議会議長

関係機関 参加機関の長

○ 訓練部

総指揮者 消防団長

7 服装

作業服、ヘルメット、ゴム半長靴・安全靴もしくは運動靴または各機関で定める服装。

※避難訓練に参加する市民については、軽装で可。

※マスクの着用については、参加者の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とする。ただし、新型コロナウイルス感染症の症状がある人や同居家族に陽性者がいる人、また、同感染症を発症後5日が経過し、かつ、症状軽快から24時間が経過した場合であっても、発症後10日間が経過していない人については、周囲の人に感染を広げないため可能な限りマスクの着用を推奨する。

8 訓練想定

非常に強い台風の接近に伴い、滋賀県では断続的に大雨が降り続き、彦根市内を流れる主要河川が、避難判断水位（特別警戒水位）を突破した。

こうした気象状況の中で、鈴鹿西縁断層帯を震源とする直下型地震が発生し、震源地に近い彦根市では市内各所で被害が発生した。

9 主な訓練内容

- ・住民避難訓練
- ・住民参加訓練（初期消火、応急担架搬送訓練など）
- ・避難所開設運営訓練（※避難所開設運営訓練実施要綱は別に定める。）
- ・救出救護訓練
- ・水防訓練
- ・ライフライン設備応急復旧訓練
- ・火災防御訓練
- ・体験および展示による防災意識の啓発